指導者のための情報紙
URL» http://www.saitama-sports.or.jp/junior_club/
スポーツともだち仲間たち No.50
発行：公益財団法人埼玉県体育協会 埼玉県スポーツ少年団　〒362-0031 上尾市東町 3-1679　スポーツ総合センター

回覧 指導者・母集団

この情報紙は各単位団へ３部配布しています。指導者・母集団に回覧しましょう。

埼玉県スポーツ少年団
平成30年度指導者現地研修会

～指導者約170人が参加。種目別大会予定等を協議・決定～

平成30年度埼玉県スポーツ少年団指導者現地研修会が３月９日（土）～ 10日（日）の二日間、群馬県水上温泉「水上館」において開催されました。当日は県内各地から種目別指導者など約170人が参加しました（主な日程は別表のとおりです）。

開講式では尾﨑　豊本部長から「2019年は元号が変わり、新たな記念すべき年になります。埼玉県スポーツ少年団としても一つの契機ととらえ、日本一と評価されている活動を指導者一丸となってさらに充実、発展させていきましょう」との挨拶がありました。

開講式に引続き、本部専門委員会（指導者・リーダー、活動交流、企画広報）及び指導者協議会から取り組み状況や今後の活動方針などの報告がありました。

その後、それぞれの会場に分かれて種目別部会による分科会が開催されました（12種目／参加者数：158人）。

また、２日間にわたって設定された講演は、「スポーツ現場におけるハラスメント」のテーマで、ＲＥＧＩＳＴＡ有限責任事業組合代表の谷塚　哲氏に行っていただきました。会場内の指導者たちは、最近毎日のように報道されている児童虐待やいじめによる自殺などに関する事件のほか、スポーツ少年団活動中での体罰・暴力事件の継続的発生等にも関連性の高いテーマであることから、熱心にメモをとるなど関心の高さを示していました。

種目別交流大会予定を含む2019年度事業計画は２～３ページに掲載しています。

■ 第１日（3月9日）
集合・受付　13：30～
全　体　会　14：00～　開講式
14：10～　県本部専門委員会等報告
　①　指導者・リーダー育成委員会
　②　企画広報委員会
　③　活動交流委員会
　④　指導者協議会
14：30～　情報提供
14：50～　講演：「スポーツ現場におけるハラスメント」
　講師：ＲＥＧＩＳＴＡ有限責任事業組合
　代表　谷塚 哲　氏
分　科　会　16：00～　種目別部会
情報交換会　18：30～

■ 第2日（3月10日）
全　体　会　9：00～　全体会開始
9：15～　講演：「スポーツ現場におけるハラスメント
　講師：ＲＥＧＩＳＴＡ有限責任事業組合
　代表　谷塚 哲　氏
10：30～ 閉会

スポーツくじ toto BIG
本紙はスポーツ振興くじ助成金を受けて作成しています。

平成31年度埼玉県スポーツ少年団事業計画

1　埼玉県スポーツ少年団大会の開催

(1)埼玉県スポーツ少年団種目別大会の開催(13種目)

〔実施種目〕サッカー・軟式野球・バスケットボール・バレーボール・剣道・ソフトボール・空手道・柔道・バドミントン・ソフトテニス・体操・複合・駅伝

(2)東日本大震災復興祈念スポーツ交流事業

〔実施期日〕平成31年(2019年)８月９日(金)～11日(日)
〔実施会場〕スポーツ総合センター・さいたま水上公園

2　第46回日独スポーツ少年団同時交流事業

(1)派遣事業

〔派遣期間〕７月31日(水)～８月17日(土)
〔派遣場所〕ドイツ連邦共和国ヘッセン州

(2)受入事業

〔受入期間〕７月25日(木)～８月１日(木)(７泊８日)
〔受入本部〕久喜市スポーツ少年団
〔受入人数〕指導者1名・団員11名(メクレンブルクフォアポンメルン州)

3　指導者養成・研修事業

(1)認定員養成講習会兼スポーツリーダー養成講習会

ア　県本部開催
〔実施期日〕平成31年(2019年)10月26日(土)・27日(日)
〔実施会場〕スポーツ総合センター
イ　市町村開催
〔実施期間〕５月～２月
〔実施会場〕県内22箇所

(2)スタートコーチインストラクター研修会(旧認定育成員研修会)

ア　日本スポーツ少年団開催への派遣
〔開催期間〕10月～11月
〔開催会場〕東京都　他
イ　埼玉県スポーツ少年団開催事業
〔実施時期〕12月
〔実施会場〕スポーツ総合センター

(3)認定員研修会〔助成(補助)事業〕

〔内容〕スポーツ少年団認定員指導者の資質の向上を図るために開催する研修事業へ補助金を交付する。

(4)母集団研修会〔助成(補助)事業〕

〔内容〕少年団の育成とその活動の充実を図るために母集団の結成と活動を促進する研修事業へ補助金を交付する。

(5)埼玉県スポーツ少年団指導者現地研修

〔実施期日〕2020年１月25日(土)・26日(日)
〔実施会場〕栃木県日光市

(6)研究大会等派遣

ア　ジュニアスポーツフォーラム派遣(旧スポーツ少年団指導者全国研究大会、旧ジュニアスポーツの育成と安全・安心フォーラムの統合事業)
〔実施期日〕平成31年(2019年)６月16日(日)
〔実施会場〕東京都
イ　関東ブロックスポーツ少年団指導者研究協議会派遣
〔開催期日〕平成31年(2019年)11月２日(土)・３日(日)
〔開催場所〕ホテルレイクビュー水戸(茨城県)

4　リーダー養成・研修事業

(1)シニア・リーダースクール派遣

〔開催期日〕平成31年(2019年)８月８日(木)～８月12日(月)
〔開催会場〕静岡県　国立中央青少年交流の家

(2)ジュニア・リーダースクールの開講

ア　ジュニアリーダースクール(県本部開催)
〔開催期日〕平成31年(2019年)８月16日(金)～18日(日)
イ　ジュニア・リーダースクール補助事業(助成(補助)事業)
〔事業内容〕小学生を対象に、将来ジュニア・リーダーを目指す団員を養成する。

(3)全国スポーツ少年団リーダー連絡会派遣

〔期日〕平成31年(2019年)６月15日(土)・16日(日)
〔会場〕東京　国立オリンピック記念青少年総合センター　他

(4)関東ブロックスポーツ少年団リーダー研究大会の開催

〔開催期日〕平成31年(2019年)10月19日(土)・20日(日)
〔会場〕スポーツ総合センター

(5)埼玉県スポーツ少年団リーダー会の育成

5　地域交流補助事業

〔事業内容〕スポーツ少年団活動の活性化と地域交流の促進を図るため、２市町村以上のスポーツ少年団が参加して実施される事業へ補助金を交付する。

6　国内交流大会派遣事業

(1)全国スポーツ少年大会

〔開催期日〕平成31年(2019年)８月１日(木)～４日(日)
〔開催会場〕長崎県立佐世保市

(2)関東ブロックスポーツ少年大会

〔開催期日〕平成31年(2019年)８月23日(金)～25日(日)
〔開催会場〕千葉県鴨川市

(3)全国スポーツ少年団軟式野球交流大会

〔実施期日〕平成31年(2019年)８月２日(金)～５日(月)
〔実施会場〕兵庫県

(4)全国スポーツ少年団剣道交流大会

〔期日〕2020年３月27日(金)～29日(日)
〔会場〕長野県

(5)全国スポーツ少年団バレーボール交流大会

〔期日〕2020年３月27日(金)～30日(月)
〔会場〕岐阜県

(6)関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会

〔開催期日〕平成31年(2019年)７月26日(金)～28日(日)
〔開催会場〕群馬県

7　埼玉県スポーツ少年団表彰

〔期日〕平成31年(2019年)12月７日(土)
〔会場〕東武バンケットホール上尾
〔経費〕受取参加料：6,000円

8　日本スポーツ少年団顕彰

〔内容〕永年にわたりスポーツ少年団の発展に貢献し、特に顕著な功績のある市区町村スポーツ少年団を推薦し、日本スポーツ少年団が表彰する。

9　スポーツ少年団「スポーツ　ともだち　仲間たち」の発刊

〔発刊時期〕７月・12月・３月〔発刊部数〕6000部／１回
〔配布先〕各市町村スポーツ少年団本部(５部)・スポーツ少年団登録団(３部)

平成31年度種目別交流大会計画

◆軟式野球◆

①第38回埼玉県スポーツ少年団夏季小学生軟式野球交流大会
期日　６月２日(日)・９日(日)・16日(日)
会場　草加市

②第44回埼玉県スポーツ少年団小学生軟式野球交流大会
期日　10月13日(日)・20日(日)・10月27日(日)
会場　県営大宮　他　　※ 32チーム

③第42回中学生軟式野球交流大会
期日　７月28日(日)・８月３日(土)
会場　中央ブロック

④第15回埼玉県スポーツ少年団女子団員交流大会
期日　12月７日(土)
会場　加須市

◆サッカー◆

第48回埼玉県サッカー少年団中央大会
期日　１月12日(日)・19日(日)・２月２日(日)
会場　埼玉スタジアム2002(第２、第３グラウンド)　他
※ 各４地区を勝ち抜いた32チームによるトーナメント大会

第４回埼玉県スポーツ少年団U-10サッカー大会
期日　総合開会式：４月13日(土)
12月１日(日)・22日(日)
会場　総合開会式：上尾運動公園陸上競技場

◆ソフトボール◆

第42回埼玉県スポーツ少年団ソフトボール中央大会
【男子】
期日　７月27日(土)・28日(日)
会場　さいたま市荒川総合運動公園グランド
【女子】
期日　８月24日(土)・25日(日)
会場　北本スポーツセンター
※　男子　16チーム、女子　17チームのトーナメント方式
※　各地区より選出(チーム数)

東部地区	男子	0	女子	5
西部地区	男子	0	女子	5
南部地区	男子	13	女子	5
北部地区	男子	1	女子	1

◆空手道◆

第35回埼玉県スポーツ少年団空手道交流大会
期日　９月８日(日)
会場　県立武道館
※　形　　小学1年生～6年生(各学年男女別)・中学生(一括男女別)
　　組手　小学3年生～6年生(各学年男女別)・中学生(一括男女別)

◆バレーボール◆

①第38回関東ブロックスポーツ少年団バレーボール大会埼玉県大会
期日　６月22日(土)・30日(日)
会場　川越運動公園体育館・熊谷スポーツ文化公園体育館

②第14回埼玉県スポーツ少年団キッズ交流大会
期日　８月３日(土)・４日(日)
会場　熊谷スポーツ文化公園体育館

③第16回埼玉県スポーツ少年団中学生交流大会
期日　８月25日(日)
会場　熊谷スポーツ・文化村くまぴあ

④第43回埼玉県スポーツ少年団バレーボール交流大会
期日　12月15日(日)・22日(日)
会場　北本市体育センター・さいたま市岩槻文化公園体育館

⑤第７回埼玉県スポーツ少年団混合大会
期日　２月16日(日)
会場　熊谷スポーツ文化公園体育館

◆バスケットボール◆

①第38回埼玉県スポーツ少年団ミニバスケットボール交流大会
期日　７月６日(土)・７日(日)
会場　川越運動公園総合体育館

②第20回埼玉県スポーツ少年団ジュニアリーダーバスケットボール交流大会
期日　８月４日(日)
会場　深谷ビックタートル

◆柔　道◆

第41回埼玉県スポーツ少年団柔道親善大会
期日　８月25日(日)
会場　県立武道館

◆複　合◆

第39回複合種目大会　名栗大会
期日　８月31日(土)～９月１日(日)
会場　小川げんきプラザ

◆ソフトテニス◆

第40回埼玉県スポーツ少年団ソフトテニス交流大会
中央大会(小学生)
期日　８月４日(日)
会場　くまがやドーム多目的運動場
中央大会(中学生)
期日　８月10日(土)・11日(日・祝)
会場　熊谷さくら運動公園
第６回交流団体戦
期日　２月16日(日)
会場　くまがやドーム多目的運動場

◆バドミントン◆

①第38回埼玉県スポーツ少年団バドミントン大会(団体戦)
期日　12月15日(日)
会場　毎日興業アリーナ
　　久喜(久喜市総合体育館・第１体育館)

②第26回埼玉県スポーツ少年団バドミントン大会(個人戦)
期日　２月22日(土)
会場　蓮田市総合体育館

◆剣　道◆

①第43回埼玉県スポーツ少年団剣道交流大会
期日　８月25日(日)
会場　熊谷市立体育館

②第42回全国スポーツ少年団剣道交流大会選手選考会
期日　12月８日(日)
会場　春日部市庄和体育館

◆駅　伝◆

第37回埼玉県スポーツ少年団駅伝競走大会
期日　２月11日(祝)
会場　熊谷スポーツ文化公園

◆体　操◆

第９回埼玉県スポーツ少年団体操競技交流大会
期日　10月６日(日)
会場　川越運動公園総合体育館

第36回埼玉県スポーツ少年団
駅伝競走大会

平成31年２月11日(月・祝日)
熊谷スポーツ文化公園陸上競技場
公園内特設コース

このほど新たに設置された駅伝競走部会の主管により第36回埼玉県スポーツ少年団駅伝競走大会が、熊谷スポーツ文化公園陸上競技場及び同公園内特設コースで開催されました。中継・フィニッシュ地点は陸上競技場内として公園内に特設コースを設置し、一般道路を走らない安全対策を施しました。参加したのは女子21チーム・男子24チーム。各チームは１区から６区まで各２㎞、合計12㎞の距離をコース沿いから大きな声援を受けながら全力で走り抜きました。

前号の情報紙でお知らせしたとおり、この大会は、昨年まで35年間にわたり朝霞市スポーツ少年団を中心に同市で開催され、各方面から高い評価を得ていました。そうした中で、新たな体制で運営した今回の大会が成功裏に実施できたのは朝霞市スポーツ少年団が長年にわたって蓄積してきた情熱と知見が生かされた結果であると思います。

朝霞市の皆さん、ありがとうございました。そして駅伝競走部会の皆さん、お疲れ様でした。

▲ コース役員が見守るなか、陸上競技場を出発

▲ 特設コース沿いから大きな声援

▲ 中継点でのタスキの受け渡し風景

▲ 競技場内の中継点を映すオーロラビジョン

▲ 真っ先にフィニッシュテープを切る瞬間！

■女子の部結果

１位	ファイト川越	44分27秒
２位	大和田ミニバスケット	45分03秒
３位	高麗川フェニックス	46分26秒

■男子の部結果

１位	江南南サッカー少年団	41分18秒
２位	ファイト川越	41分28秒
３位	戸塚フットボールジュニア	43分00秒

種目別交流大会結果

第３回埼玉県スポーツ少年団 U-10サッカー大会中央大会（スクール21カップ）

この大会は、埼玉県体育協会埼玉県スポーツ少年団の主催、埼玉新聞社が共催、学習塾「スクール21」を運営する株式会社「エジュテックジャパン」が特別協賛で開催された埼玉県内小学４年生以下の少年サッカー大会です。４月から約370チームが参加して各地区で予選が行われ、勝ち抜いた32チームが12月３日の中央大会の初日の対戦で８チームが残り、23日に新座総合陸上競技場において準々決勝・準決勝・決勝戦が行われました。

午後から行われた決勝戦は、江南南(A)サッカー少年団(熊谷)対新座片山フォルテシモ少年団の対戦でしたが、延長戦でも決着がつかず無得点でPK戦となり７人目でようやく江南南(A)が勝利しました。

【準決勝】

江南南A	１－０	東松山ペレーニア
新座片山	１－０	ダイナモ川越東

【決勝戦】

江南南A	０－０	新座片山
	延長　０－０	
	(PK　６－５)	

■優勝　江南南サッカー少年団(A)
■準優勝　新座片山フォルテシモ少年団
■第３位　東松山ペレーニアFC
　　ダイナモ川越東FC

▲ 約370チームの頂点を決める決勝戦の様子

第47回埼玉県サッカー少年団 中央大会

1月13日(日)・20日(日)各地区
2月３日(日)準決勝・決勝戦

平成30年度埼玉県サッカー少年団中央大会が開催されました。各地区において予選が行われ、勝ち上がった32チームの１回戦が県内４会場で行われました。

２日目(20日)に２回戦・３回戦が行われ、最終日(２月３日)は４チームがさいたまスタジアムにおいて対戦しました。決勝戦は、中央大会に出場した32チームが集まり、多くの声援が送られ試合も盛り上がりました。大会結果は次のとおりです。

【準決勝】

新座片山	１－０	越谷サンシン
上尾朝日	１－０	江南南A

【決勝戦】

新座片山	０－２	上尾朝日

■優勝
　上尾朝日FCスポーツ少年団
■準優勝
　新座片山フォルテシモ少年団
■第３位
　越谷サンシンサッカースポーツ少年団
　江南南サッカー少年団A

▲ 決勝戦の試合風景

公益財団法人埼玉県体育協会　キャッチフレーズ
まず参加　たのしくスポーツ　みんなが主役

指導者のための情報紙

スポーツ　ともだち　仲間たち

今号で『第 50 号』を迎えました

埼玉県スポーツ少年団情報紙「スポーツ　ともだち　仲間たち」は指導者、育成母集団の方々に県本部の情報やその時々の旬な話題、役に立つ情報を提供しようとの趣旨で、平成14年３月に創刊号が発行され、17年を経て今号で記念すべき第50号を迎えました。そこで、創刊から50号までの主な推移などについてお知らせします。

創刊号から第50号までの推移

■創刊までの準備・検討

埼玉県スポーツ少年団に本部機能の一環として専門委員会が設置されたのは平成10年で、同年秋から本格的に活動が開始されました。当時、指導者への情報提供のあり方について本部員会等で議論されていた経緯も踏まえ、広報業務の所掌委員会である育成広報委員会（現：企画広報委員会）が担当することになり、その後体裁やページ構成、配布対象（先）、発行部数、発行回数、予算、編集スタッフの確保等々の課題及び調整事項の検討を重ねて、ようやく平成14年３月（年度は13年度）の創刊号の発行に至りました。

■名称を「スポーツ　ともだち　仲間たち」に決定

情報紙の名称は、県スポーツ少年団30周年記念事業の際に、狭山市在住の童絵作家でテレビ「まんが日本昔ばなし」の原作・演出や作画に携わったことで知られる池原昭治氏が制作した題字をそのまま使用させていただいたもので、ほのぼのとした柔らか味のあるタイトルとなりました。

■年間発行回数

＊創刊号（平成13年度）の後、平成14～15年度は年２回発行。平成16年度（第６号）から年３回の発行。

■配布先及び印刷部数

＊平成17年９月号から市町村本部へ５部、各単位団へ３部配布。現在の印刷部数は6,000部。

■ページ建て

＊第７号（平成16年11月）までは４ページ、第８号（平成17年３月）から８ページに倍増。

■刷り色

＊平成24年７月に第30号を迎えたことから４ページ分をカラー印刷とした記念号を発行。平成29年７月の第48号から全ページをカラー印刷。

■制作費の助成

＊情報紙はスポーツ振興くじ「toto」の助成金を受けて作成。

■節目となる号の発行年月

＊創刊号：平成14（2002）年３月
＊第10号：平成17（2005）年12月
＊第20号：平成21（2009）年７月
＊第30号：平成24（2012）年７月
＊第40号：平成27（2015）年12月
＊第50号：平成31（2019）年３月

企画広報委員会では今後、指導者の皆さんに少しでも関心を持って読んでいただくため、掲載内容や紙面構成等に工夫を凝らし、さらに充実した情報紙を編集できるよう取り組んでいきたいと思います。皆さんの団活動や地域との関わりの中で醸成された取り組みや話題などの情報をお待ちしています。

▲ 30号

▲ 50号

『子どもたちのための母集団活動』
～愛（合い）・こ・と・ば～

一　わたくしたちは　スポーツをとおして　心身ともに健やかな団員育成のため　活動します。
一　わたくしたちは　全ての団員を思いやり　支え励ましながら　活動します。
一　わたくしたちは　団員とともに　フェアプレイを尊重し　活動します。
一　わたくしたちは　自らもスポーツに親しみ　明るく楽しく　活動します。
一　わたくしたちは　指導者と連携し　地域に認められるスポーツ少年団となるよう　活動します。

急な暑さに要注意　熱中症予防に万全な対策を！

熱中症事故は、急に暑くなった時に多く発生しています。夏の初めや、あるいは夏以外でも急に気温が高くなったような場合に熱中症が起こりやすくなります。急に暑くなったら軽い運動にとどめ、暑さに慣れるまでの間は短時間の運動から徐々に運動強度や運動量を増やしていくようにしましょう。

暑さへの慣れと熱中症

熱中症は、梅雨の合間や梅雨明けなどの気温が急に上昇した時に多く発生しています。その原因は「体が暑さに慣れていない」からです。熱中症発生時の湿度と気温の関係を分析した研究データによると、６月は７月より約３℃低い気温で熱中症が発生していることが分かっています。

「体が暑さに慣れていない」とは、暑さに対する抵抗力が低いことを意味します。暑さに慣れ、抵抗力ができてくれば、血液循環がよくなり汗の量も増え、より効果的な体温調節ができるようになります。それだけ運動をより長く続けられ、また熱中症の危険性も少なくなります。

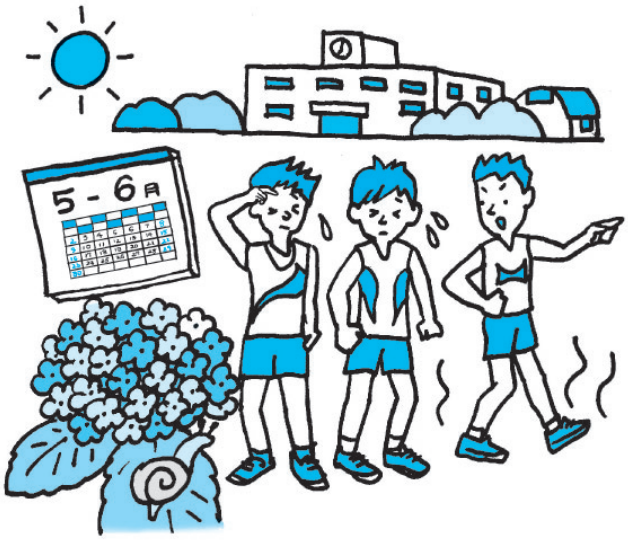
スポーツ活動中の熱中症予防５ケ条

① 暑いとき、無理な運動は事故のもと
② 急な暑さに要注意
③ 失われる水と塩分を取り戻そう
④ 薄着スタイルでさわやかに
⑤ 体調不良は事故のもと

体を暑さに慣らすには

暑さに慣れるためにはどのようなことをしたらよいのでしょうか？

本格的な夏に備え、気温が高くなり始めたら、暑さに慣れるまでの順化期間を設定します。順化期間の最初は運動量を落とし、次第に負荷を高めていきます。ただし、



環境条件や各個人の状態も異なるため、個々の状態をよく把握して順化を進めていくことが大切です。また、普段の冷房使用に関しても、本格的な暑さの前（５～６月）に冷房に頼りすぎると暑さへの慣れを遅らせることにもなるので、注意したいところです。

近年、運動直後30分以内に糖質（15g）とタンパク質（10g）を含んだ食品（牛乳であれば１～２杯）を補給すると、循環血液量が増し、より効果的に暑さに慣れるという研究報告があります。

≪体を暑さに慣れさせるための留意点≫

① 暑くなり始めたら、順化期間を設ける
② 順化期間の初めは徐々に負荷を上げるようにする
③ 汗で失った分の水分と塩分を補給する
④ 連日高温が続くことによる疲労の累積効果にも気をつける

※日本スポーツ協会発行の「スポーツ活動中の熱中症予防ガイドブックを」参照。

日独同時交流派遣団員の報告

平成30年12月８日、東武バンケットホール上尾で行われた平成30年度埼玉県スポーツ少年団指導者表彰式の会場において、第45回日独スポーツ少年団同時交流事業で同年７月31日から８月17日までドイツ連邦共和国メクレンブルク・フォアポンメルン州に派遣された団員の報告がありました。

当日、派遣指導者の大谷正巳氏（東松山市）の簡潔で分かりやすい説明と概要報告の後、団員たちがスライドを駆使しながら関東Ⅱグループとして交流した内容のほか、個々に体験したエピソードや感想をはじめ、今後のリーダー活動に生かしていく決意などを発表しました。出席した指導者は同時交流事業の意義やリーダー育成の大切さを再認識した様子でした。

▲ 発表する指導者の大谷氏（左）と団員たち

指導者の「暴言」「団員へのセクシャル・ハラスメント」行為に関する活動停止処分の通告

埼玉県スポーツ少年団に寄せられた「スポーツ少年団指導者による暴言並びに団員へのセクシャル・ハラスメント行為」に関し、埼玉県スポーツ少年団倫理委員会による事実確認及び調査の結果、「スポーツ少年団登録者処分基準」に基づき、下記内容の「活動停止処分」の通告を行いました。

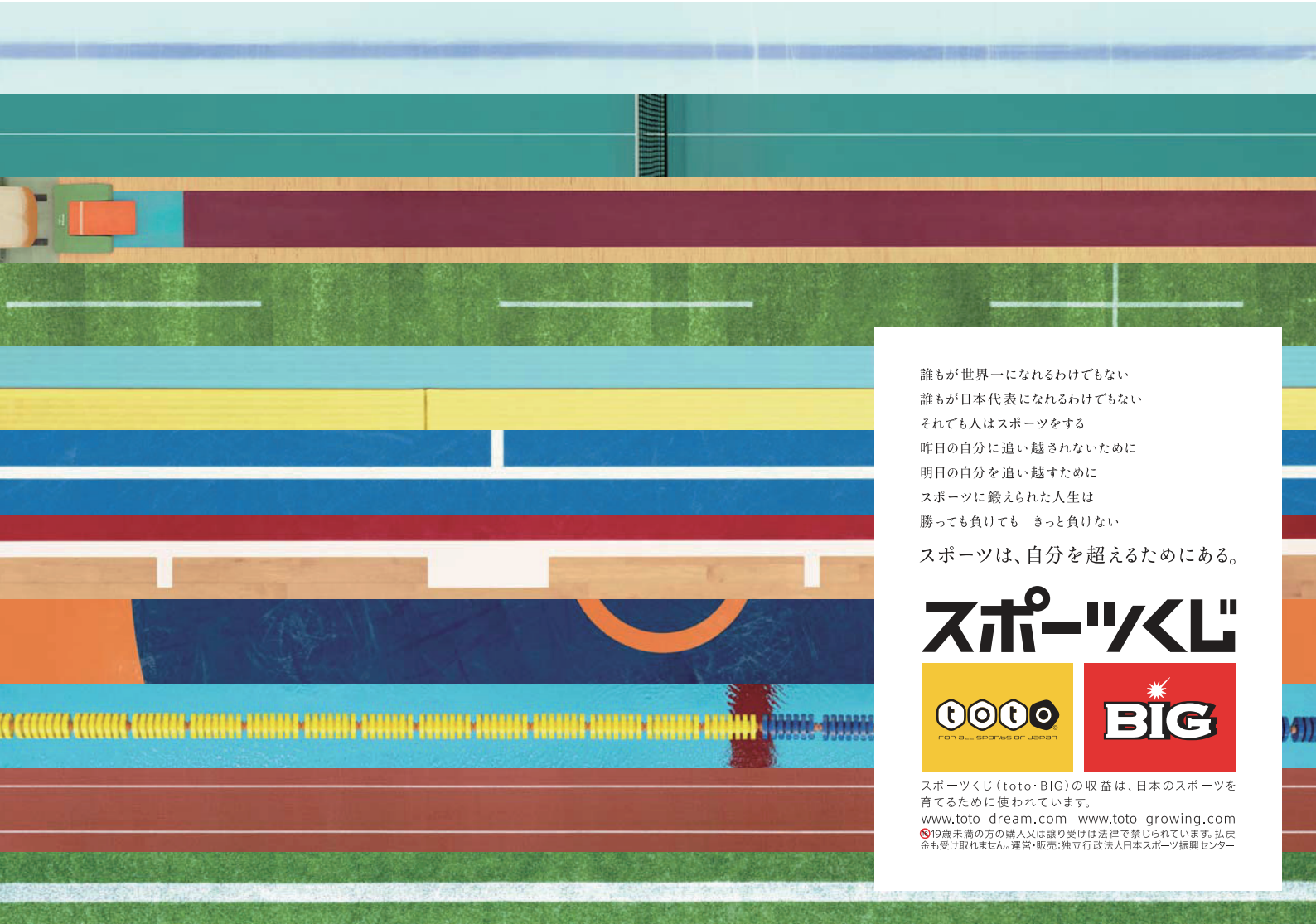
1　2018年12月26日処分通告者

(1)処分者：スポーツ少年団登録指導者
(2)処分理由：暴言他
(3)処分決定年月日：2018年12月26日
(4)処分の種類：活動停止
(5)停止期間：2018年12月26日～ 2019年12月25日
(6)再教育プログラムの内容：
【処分期間開始から30日以内】
◎レポート（反省文）の提出
【処分期間中】
◎関係資料等による再学習
平成31年度埼玉県スポーツ少年団認定員養成講習会の受講・受験
【処分期間終了前から30日以内】
◎レポート（反省文）の提出

2　2019年 1 月19日処分通告者

(1)処分者：スポーツ少年団登録指導者
(2)違反行為の内容：団員へのセクシャル・ハラスメント
(3)処分決定年月日：2019年 1 月19日
(4)処分の種類：活動停止
(5)停止期間：2019年 1 月19日～ 2020年 1 月18日
(6)再教育プログラムの内容：
【処分期間開始から30日以内】
◎レポート（反省文）の提出
【処分期間中】
◎関係資料等による再学習
平成31年度埼玉県スポーツ少年団認定員養成講習会の受講・受験
【処分期間終了前から30日以内】
◎レポート（反省文）の提出

編集後記

「スポーツ少年団指導者による暴力行為」が悲しいことか、後を絶ちません。元号が変わり新たな時代を迎える今、公立学校の部活動のあり方、指導者制度の見直しなど、少年団を取り巻く環境も変わります。今一度「スポーツ少年団の理念」の再確認をお願いしたいと思います。

埼玉県スポーツ少年団　企画広報委員会
TEL：048-779-5895　FAX：048-774-5550
E-mail：saitamaken@japan-sports.or.jp